



- ・ここから始まる
- ・一つになって力を
合わせる
- ・世界に羽ばたく

中野第一

学校だより 9月号
令和4年9月1日
中野区立中野第一小学校
校長 戸崎 晃

その心余りて 夏の甲子園から 校長 戸崎 晃

夏、高校野球、甲子園。3年ぶりに全試合・全日程が実施され、有観客で、ブラスバンドの演奏もありました。

開催に当たっての制限は、声を出しての応援はNGで、アルプススタンドでは学校関係者の皆さんが声援の代わりにメガホンなどで音を出して応援していました。では球場の観客の皆さんはどうだったのでしょうか…。

テレビから聞こえてくる拍手は、衝撃でした。

試合終了後、応援席へのあいさつを終えた選手たちは、ベンチ前に整列し勝ちチームから引きあげます。観客の皆さんが立ち上がり拍手を送っていました。球場中からの拍手はこれまで聞いたことのないほど大きく、負けたチームの選手たちの姿が見えなくなるまで続きました。声を出して応援できなかった思いを、拍手に込めて送り続ける球場中の皆さんの姿がありました。

よくがんばった・感動した・すごかった・堂々としていけ・ありがとう・くじけるな・これから応援してるぞ・すばらしい・勇気をもらった・また会おう・最高の仲間だね・忘れないぞ・元気を出せ・これからもがんばって…

自由に表現できなくなって初めて、思いを伝えることの大切さ、豊かさ、尊さがより一層鮮明となり、心に沁み、何万という拍手になったと思います。

試合の解説を聞いていて、せつなくなることもありました。あるチームは、地方大会に出たこともない、ベンチにも入っていない選手が試合に出ていました。抽選の前コロナ感染が分かったチームは、試合を日程の最後にし回復期間を取るという措置のおかげで、登録メンバーは甲子園で試合をすることができました。しかし、抽選後に感染となったチームは、選手登録を変更、つまり選手を入れ替えることで試合をすることと

なりました。

テレビ画面には、背番号をもらって甲子園でプレーする選手の姿が映し出されましたが、笑みはなく、真剣な顔で、仲間の思いを込めて必死にプレーしているように見えました。

甲子園への出場を夢見て、日々練習に励み仲間と勝ち取った地方大会優勝、甲子園への切符。あの夢のグラウンドでプレーできる、というまさにその時が、コロナ感染の対処のために奪われてしまいました。その無念さは、想像することも推し量ることもできません。「陽性」という判定一つが、青春をかけてきた高校3年間を、夢を奪ってしまったことに、やり場のない思いで一杯です。甲子園で特別試合を組んでプレーさせてあげられないかと強く思い願っています。

決勝戦の後には球場グラウンド上で、優勝した仙台育英高校・須江監督のインタビューがありました。今の高校3年生は、入学時から新型コロナウイルス感染症による制限を受けてきました。そんな3年生にどんな言葉をかけたいかと聞かれ、次のように話しています。

入学どころか、おそらく中学の卒業式もちゃんとしてできなくて、高校生活ってというのは、僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違うんですね。青春って、すごく密なので。でもそういうことは全部「ダメだダメだ」と言われて。活動はしていてもどこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で、でも本当に諦めないでやってくれたこと。でもそれをさせてくれたのは僕たちだけじゃなくて、やっぱり全国の高校生みんなが本当によくやってくれて。例えば今日の下関国際さんもそうですけど、大阪桐蔭さんとか、そういう目標になるチームがあったから、どんな時でも諦めないで、暗い中でも走っていったので、本当に、全ての高校生の努力の賜物が、ただただ最後僕たちがここに立ったというだけなので。ぜひ、全国の高校生に拍手してもらえたらなと思います。

その思い…、久しぶりに声をあげて泣きました。

<9月の生活目標> 気持ちのよい挨拶をしよう

生活指導主任 宇治紀子

「先生、おはようございます。」とか「宇治先生！」と声を掛けてくれるだけで本当に嬉しくなります。挨拶は人の心と心をつないでくれる大事なものです。中野第一小を挨拶であふれる学校にしたいです。挨拶ができるようになるためには、御家庭で挨拶をする習慣を付けることが大事です。私は娘が小さい頃から「〇〇ちゃん、おはよう。」とか「ありがとう。」等と毎日声を掛け続けました。今ではバスの運転手さんに「ありがとうございました。」と自分から言える挨拶が得意な子に育ちました。家庭で言い慣れることが、社会の中でも自分から自然と挨拶ができることにつながります。この9月、御家庭でも「挨拶月間」にしてみたいはいかがでしょうか。

9月の行事予定

来校日 スクールカウンセラー◆山崎先生 ◇木下先生 心の教室相談員○早川先生

日	曜	朝	学校行事・特別活動	学年別授業時数						
				1	2	3	4	5	6	
1	木	全校朝会	学校再開 給食開始		5	5	6	6	6	6
2	金	読書			5	5	6	6	6	6
3	土									
4	日									
5	月	安全指導	安全指導 委員会活動⑤ 家庭学習強化月間(~9/30)		5	5	5	5	5	5
6	火	学級指導	計測(1,3,5年)	○	5	6	6	6	6	6
7	水	学級指導	計測(2,4,6年,ひ)		5	5	5	5	5	5
8	木	学級指導		○	5	5	6	6	6	6
9	金	読書	色覚検査(4年) 生活科見学(2年)→延期(日程検討中)	◇	5	5	6	6	6	6
10	土									
11	日									
12	月	表彰朝会	クラブ活動⑥	◆	5	5	5	5	5	5
13	火	学級指導	東京ベーシックドリル診断テストB オープンキャンパス②(6年)	○	5	6	6	6	6	6
14	水	学級指導	4時間授業		4	4	4	4	4	4
15	木	児童集会		○	5	5	6	6	6	6
16	金	読書	社会科見学(4年)→12月へ延期	◇	5	5	6	6	6	6
17	土	学級指導	土曜授業公開 防災体験学習 水泳指導終		3	3	3	3	3	3
18	日									
19	月		敬老の日							
20	火	学級指導	プール片付け(5年)	○	5	6	6	6	6	6
21	水	学級指導	4時間授業(6年のみ5時間授業)	◆	4	4	4	4	4	5
22	木	学級指導	避難訓練	○	5	5	6	6	6	6
23	金		秋分の日							
24	土									
25	日									
26	月	学朝(高)		◆	5	5	5	5	5	5
27	火	学朝(中)	生活科見学(1年)→延期(日程検討中)	○	5	6	6	6	6	6
28	水	学朝(低ひ)			5	5	5	5	5	5
29	木	体育朝会		○	5	5	6	6	6	6
30	金	読書	歩行学習(ひ) みんなのきまり振り返り	◇	5	5	6	6	6	6

10/1	土		都民の日		-	-	-	-	-	-
2	日				-	-	-	-	-	-
3	月	学級指導		◆	5	5	5	6	6	6
4	火	学級指導		○	5	6	6	6	6	6
5	水	学級指導			5	5	5	5	5	5
6	木	学級指導		○	5	5	6	6	6	6
7	金	終業式	前期終業式	◇	5	5	6	6	6	6
8	土		秋季休業日始 中野区小学校科学展							

家庭学習強化月間

児童の家庭学習の習慣の確立、主体的な学び方の習得を目指し、がんばりカードを活用して取り組みます。学年×10分の学習時間について御家庭での声かけや励ましをお願いいたします。

防災体験学習

実際に大地震や火事の現場に遭遇したら・・・いざというときにどのような行動をとるべきか体験的に学ぶため「防災体験学習」を実施します。1・2年は防災倉庫見学、3年は煙体験、4年とひまわりは初期消火体験、5年は応急処置訓練、6年は避難所を設営するためのボランティア体験を行います。今後の生活に生かせるよう御家庭でも話題にさせていただきますようお願いいたします。

オープンキャンパス(6年)

【二中の都合により13日に変更】

2回目のオープンキャンパスは、部活動体験です。進学するに当たって、中学校から始まる部活動を実際に体験するとともに、中学生との交流をとおして中学進学を向けて明るく希望に満ちたものになってくれればと思っています。

避難訓練

今月は理科室からの火災により中央階段が使用できない想定で避難の仕方を学習します。災害時にいち早く避難行動を取り、安全な場所に避難する力が身に付くよう、一回一回を大切に取り組んでいます。

歩行学習(ひまわり学級)

30日に歩行学習を行います。生活に生きるように実際にICカードを利用して電車に乗る予定です。公共の場の使い方や道の歩き方など、ルールやマナーを守り、安全に気を付けながら歩行することの大切さを、事前学習で丁寧に学んでいきます。

みんなのきまり振り返り

安全・安心な生活のために、全校で中野第一小学校のみんなのきまりを守ることに取り組んでいます。毎月末に振り返りシートを使って個人評価を行い、集約・考察して次月に生かしています。